

令和3年度 岸和田市医師会看護専門学校 卒業生アンケート結果

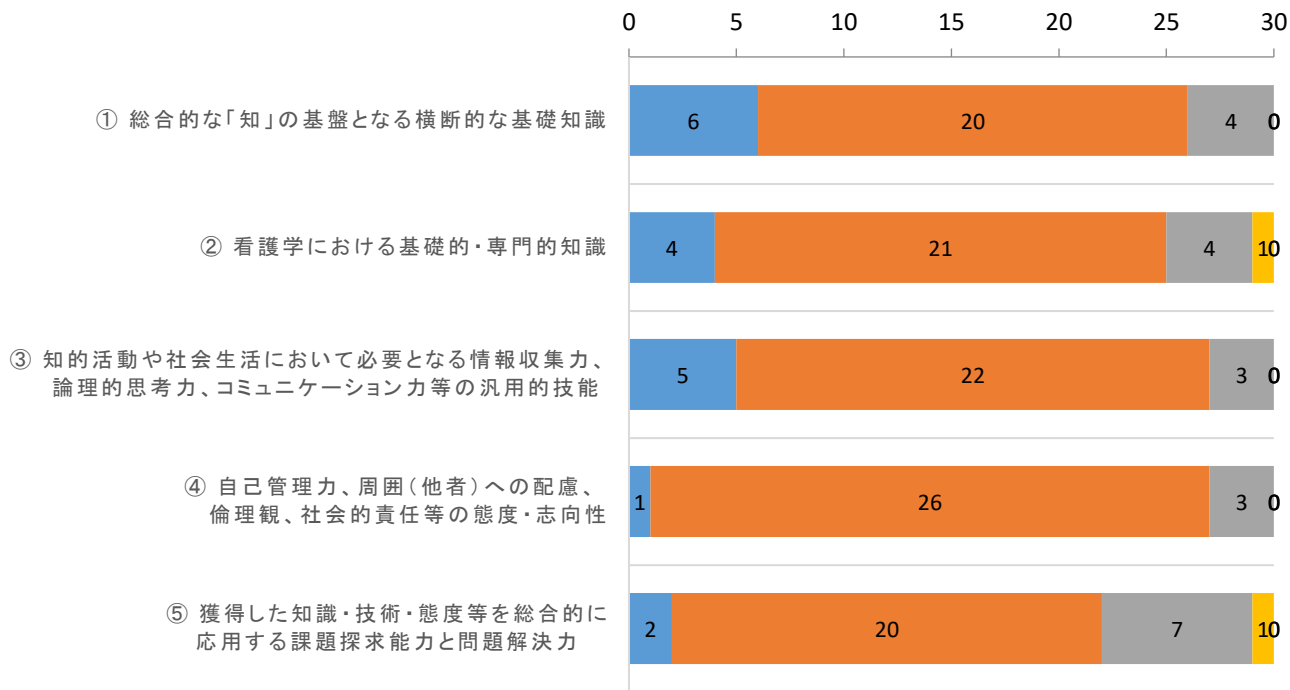
実施日：2022年2月

対象者：令和3年度卒業生（看護3年課程 2期生）

回収状況：30部回収（32部配布）

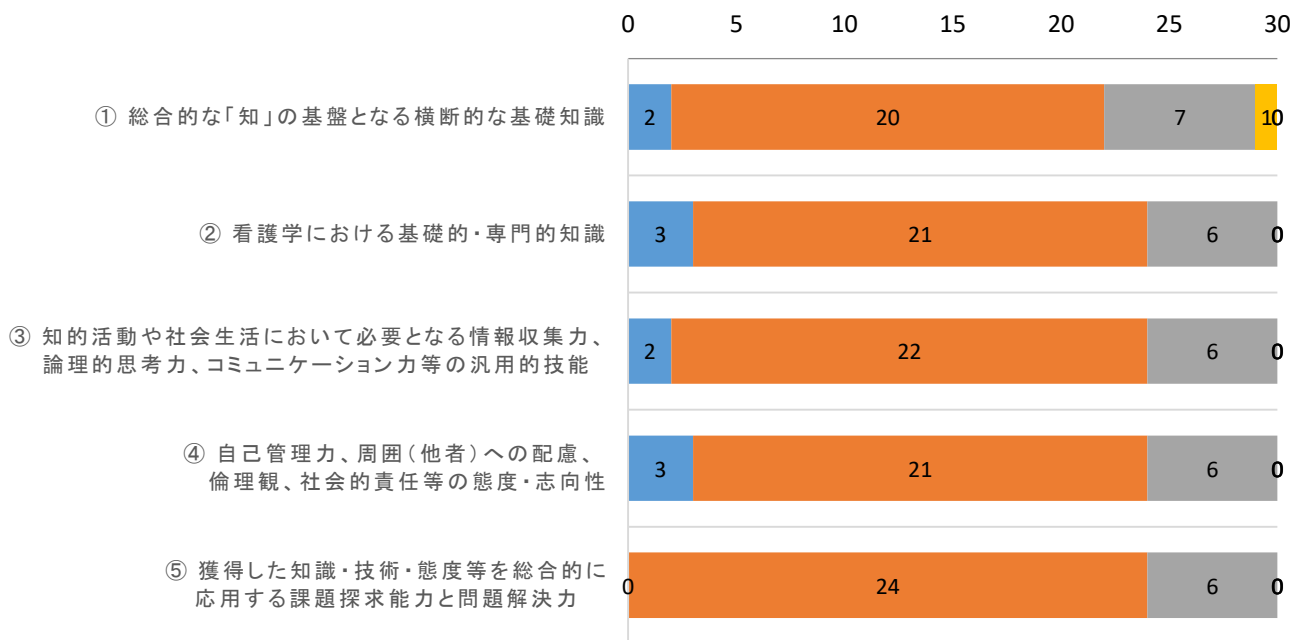
I. 学校生活で感じた・身についたと思うことについて

■ 5 身についた ■ 4 どちらかというと身についた ■ 3 どちらでもない
 ■ 2 どちらかといえば身につかなかった ■ 1 身につかなかった ■ 0 無回答



II. 日常生活の中で、学校での学びや経験が役に立っていると感じることにについて

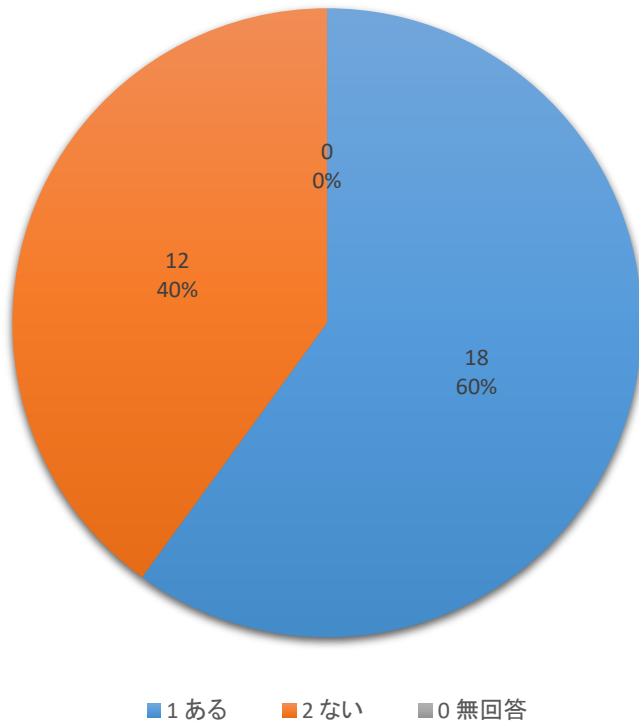
■ 5 非常に役に立っている ■ 4 役に立っている ■ 3 どちらでもない ■ 2 あまり役に立っていない ■ 1 役に立っていない ■ 0 無回答



Ⅲ. 卒業後に困らないために在学中にあったらよいと思う学習内容と、 在学中の学習(科目や内容)で役に立っていることについて(自由記載)

- ・少ない人数でのグループ討論など。一年からの積極的な国試対策
- ・国試のためにもっと早くから試験に向けての講師が必要だと思う。
- ・国試の前のテストをずらしてほしかった
- ・臨床の場に出るうえで必要なことは何か。実際の臨床の状況を事前に知っておきたい。(不安にならないために)
- ・臨床についての学習
- ・実践で行う方法と学内での演習で行う、生活ケアの方法が違いすぎることがあり、病院実習で大変戸惑い、困ったため。それに応じた練習をする
- ・現場で実際に行われていること、起こりやすい事故。役に立っているのは技術演習(実際に実習でおこなったから)
- ・技術演習はよかった。
- ・卒論を11月ぐらいまでに終わらせて頂きたかった。FTも必要であるが、そのFTの使い方をもう少し国試対策に時間を使えればよかったかと思います。
- ・実習中でのコミュニケーション力に必要な接遇
- ・接遇の学習があれば良かったと思う
- ・技術の練習については、あまりしていないものがあるためしたかった。
- ・国試対策をもっと早くからしてほしい。2年次から国試に向けた準備やレビューブックのつかい方なども教えてほしかった。就職に向けての話なども全くなく、学校としての援助がほとんどなかったのでFTなど活用して様々教えてほしい
- ・技術の演習で実際に病院で行っている事に近い方法で行えていたら実習でとまどったりが少なかったと思います。
- ・胸骨圧迫等の練習はしておきたかった。
- ・援助の授業をもう少ししたかった。
- ・国家試験対策として1月から開始したのを長期休みとかから数回だけでもいいのもう少しはやくからしてもらえたらもっと嬉しかった
- ・社会人として身につけるマナーや礼儀などを講義の中で学びたかった。
- ・技術面での演習をもっと深めてほしかったです。

VI. 看護師をやめたいと思ったことがある



IV-I. 『1. ある』と答えた人の理由

- ・テストの日程が詰めこまれすぎていたり、勉強が嫌になった
- ・実習が思っていた何倍もつらかった。
- ・実習が大変、しんどい
- ・しんどかった。
- ・やることが多く、辛くて
- ・辛くなって自分は向いてないと感じてしまったから
- ・覚悟を持って入学したが実習の大変さ、教員の圧があったから、自分のメンタルの弱さを実感したため。
- ・勉強がしんどかった。
- ・体が持たないと思った
- ・実習や教員との関係
- ・実習記録が多く、睡眠時間が全く取れない時にはもうやめたいと何度も思った。
- ・人間関係、実習を通して
- ・ムダな勉強が多かった
- ・学生によってルールの捉え方に差があり、〇年生は許されるのに、私たちと全然違うと思う事。テストでカンニングをしているのに何も対処がなかった事。
- ・実習がしんどかった。理想と現実の差。
- ・自分の本当にしたいことは看護師なのかと悩んだ
- ・指導者が理不尽でコテンパンにやられたから。看護師の労働環境の劣悪さに看護師自体やめたくなった。

V. 今後の岸和田市医師会看護専門学校における教育や学生支援サービスをよりよいものにしていくための要望・意見(自由記載)

- ・実習中の記録における指導は、先生達で統一してほしいと思った。
- ・生徒ともっと向き合っていて下さい。
- ・国試対策を早めに、卒論をもっと早くするべき。先生間での情報共有をしてほしい。発言したことは責任をもってほしい。
- ・先生間の意見を統一してほしいです。
- ・東京アカデミーの資料を取り入れるのが遅いと感じた。
- ・国試対策をもっとしてほしい
- ・意味のある自主学習をするために、FTの時間を考慮して時間割りを入れてほしかった。
- ・教員に対しての指導や仲が良くない部分を学生にみせないほうがいいと思います。
- ・学内実習中、学習したいので「17時以降も残りたい」と伝えたとき、実習は17時までなのでだめ、と言われたことがありました。普通になぜかわからなかったです。
- ・看護を身近に感じられるよう、アルバイト先の紹介を積極的にして頂ければ、イメージしやすい看護ができるのではないかと思います。
- ・先生同士での情報共有がないため記録の書き方が困った。学生への好き嫌いが目に見えて分かる。学生にとって本当に必要な提出物なのかを考えてほしい。時間のムダに繋がる
- ・情報共有や時間管理など、先生方にももう少し意識してほしい。ルールがあいまいなことがあった。統一してほしい
- ・先生同士の意見や考え方などを統一してほしいです。統一していないことにより学内実習など学生はとまどい、よく理解せず進んだことも多くありました。また、人間であるため多少しょうがないこともありますが、生徒により、態度が変わるのはやめてほしいです。(学年により違うこともやめてほしいです。)コピーの無料キャンペーンはとてうれしかったです。
- ・先生一人一人の説明の仕方や受け止め方が異なるため、学生として何を信じて良いのかがわからない。統一してほしい。
- ・国試に専念できる環境はつくってあげてほしいです。
- ・3年にあがる際、訓告を全くなしにして、1年すごすということがあったと思いますが、一生懸命頑張っていた身としては、不平等であると感じました。あと今年入ってこられた教員の方、指導の際学生を下の名前にちゃん付けで呼んでいましたが、指導であるのだから、しっかりしてほしいです。あと学生を追い込むような声かけもしていましたが、学生も学生なりにがんばっていました。声のかけ方に注意してほしいと感じました、実習中くらい、もう少し教員は味方ではありませんが、味方になってほしかったこともありました。
- ・先生間の情報共有をもう少ししてほしい(特に実習やレポート)統一してほしい。他は特にありません。全教員学生に愛を持って指導して下さいありがとうございました。
- ・担当教員ごとの評価の差が気になりました。
- ・学年ごとに先生の対応の仕方が違うように感じた。特に2期生には厳しかったと思います。先生と生徒という関係をもっと少し考え、言葉づかいなども注意するなどした方がいいと感じた。1期生、3期生には甘い対応をしていたように思います。あと、ナースサンダルは冬場、足が冷えて集中できないほどさむいので靴に変えて頂きたいです。